

地域医療連携システム(院外) 要求仕様に関する質問書に対する回答

No.	該当行	要求仕様	質問内容	回答
1	7-2-1-3-12	<p>現行の地域医療連携システム(院外)(富士通 HumanBridge)のデータについて、標準ストレージに格納されているSS-MIX形式のデータについては、出力可能なものを全件移行すること。また、拡張ストレージに格納されているデータについては、次期システムにて参照可能なデータ形式で出力可能なものを全件移行すること。いずれについても次期システムでの公開にあたってデータの変換が必要な場合は、変換に係る業務も本調達に含めること。</p>	<p>要件上、全件移行となっておりますが、データ格納形式によっては移行・公開可能なデータが発生する可能性もあるかと存じます。その場合の扱いはどのようになりますでしょうか。</p>	<p>移行や公開が不可能なデータについては、対応不要とします。</p>
2	7-2-1-4-1	<p>連携施設において、既存のインターネット環境を介して、当院の公開サーバに患者情報(画像、検査結果等)をアップロードすることができること。また、当該情報を他の連携施設から自施設の患者IDにより呼び出して参照できること。</p>	<p>患者基本情報はデータセンターに保存されます。仕様書記載の『患者情報』について、『診療情報(患者基本情報は含まれないもの)』との解釈でご提案させていただきます。よろしくお願いいたします。</p>	<p>その解釈で結構です。</p>
3	7-2-2-10	<p>システム構築業務期間中の作業は、当院の指定場所にて実施すること。当院が指定する作業場所内の外部ネットワーク、外線電話、その他機器は受託者が準備すること。開発用端末及びプリンタは当院より支給する。システム構築時に利用する記録媒体や端末機器に関して、コンピュータウイルス等の不正なソフトウェアの混入を防ぐ適切な措置をとること。上記以外の場所での作業を行う場合は、当院と事前に協議の上、決定すること。</p>	<p>サーバ搬入後の各院内システムとの接続は、リモートにて作業を実施させていただく想定ですがよろしいでしょうか。詳細については、別途協議させていただければと存じます。</p>	<p>別途協議のうえ、当院が指定する方法で実施していただければ、リモートによる作業でも構いません。</p>
4	7-2-2-37	<p>指定したVPNクライアントソフトをインストールすること。</p>	<p>サービス提供用閉域網(プランC)を利用しリモート接続を行う方法でご提案させていただきます。VPNクライアントソフトを利用するシーンはございませんが、インストールは必要でしょうか。</p>	<p>ご提案内容を確認させていただいたうえで、インストールの可否を判断させていただきます。</p>